

見直そう 災害への備え

この30年、日本各地で多くの自然災害が発生しました。避難所での長蛇の列や、救助物資が手に入らない状況を記憶されている方も多いのではないのでしょうか。

阪神・淡路大震災から30年。一度、自分を守るための備えを見直してみませんか。

問合先 防災課 ☎ 8751

(写真提供 神戸市)

食料を備える

1 自分に必要な備蓄量を知る

Q あなたが1日の中で長く過ごす場所はどこですか？

A 災害時には、水・食料がない。電気・ガスが止まる。電話が通じないなど、日頃の暮らしができなくなることが多く起こります。1日の中で長く過ごす場所には、あらかじめ水や食料を備蓄しておきましょう。

Q あなたが1日生活するのに、どのくらいの水と食料が必要ですか？

A 非常時に、ライフラインが途絶え、救援物資がすぐに届かなかったとしても、何日間もは自給自足でしのげるぐらいの水と食料を備蓄しておきましょう。

食料 少なくとも3日間分
1週間分あれば安心！

水 1人1日当たり
約3リットル

2 持ち出す食料を準備する

日常の外出時には

携帯食 いつも携帯して持ち歩く食料です。いつも使うバックやポケットに入れ、身につけておく、いつでも被災するかわからない災害時の安心につながります。

例
チョコレート、あめ、栄養補助食品など

とっさの時の持ち出しには

非常食

とっさの時に、さつと持ち出して逃げられるコンパクトな非常持ち出し袋に入れておく食料です。避難所などに逃げるときに、これだけは持っていきたいという最低限の備えです。

例
乾パンなど、水・調理なしで、そのまま食べられるもの

3 おうちの備蓄は循環させる

普段からできる備蓄方法で、ローリングストック(家庭内循環備蓄方式)という備蓄方法があります。ローリング(使う／回転する)と、ストック(買う／備蓄する)の言葉を組み合わせたものです。水・食料を少し多めにストックし、日常生活の中で消費した分を買ひ足すことで、常に多めに在庫を持っておきましょう。



防災情報の取得でお困りのあなたへ

現在、防災情報を「かさい防災ネット」・「かさいライフナビ」・「加西市公式LINE」からお届けしていますが、同じ内容のお知らせが来るとの声が多数寄せられています。そこで、防災情報の重複を解消する方法をお伝えします。

お困りごと①

防災ネットメール、かさいライフナビ、加西市公式LINEに、同じ防災情報が届くので困る。

解消方法

同じお知らせが最大3件届くことがあります。(表参照)受信の設定を変えると、重複しなくなります。

- 各システムに届く情報を下の表で確認して、自分に合う情報の受け取り方を決める。
- 不要な情報の受信設定を変更する。

かさい防災ネット

QRコードからメールの登録を解除する。



解除はこちら



かさいライフナビ

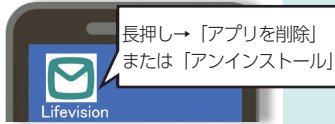
個別で変更できません。※アプリを削除すると全ての情報が届かなくなります。

加西市公式LINE

- 画面右下の「設定」→「通知の修正」を押す。
- 関心のある分類で「防災」のチェックを外す。

自治会からの通知を止める

- 画面右下の「設定」→「登録の修正」を押す。
- 地区を選択した後、居住自治会で「その他」を選ぶ。



お困りごと②

かさいライフナビで、市内全域のお知らせが届いて困る。

解消方法

- 画面右下の「メニュー」→「設定」→「ログアウト」を押す。
- 最初の画面で「地域を選択してログイン」からお住いの自治会を選ぶ。

3つのシステムに届く情報

	こんな人におすすめ	防災情報	自治会内連絡	広報回覧	市の各種情報
かさい防災ネット	メールで情報を確認したい方	○	×	×	×
かさいライフナビ	必要最低限の情報だけを受け取りたい方	○	○	○	×
加西市公式LINE	防災だけでなく市からの情報など幅広く情報を知りたい方	○	○	○	○

災害時に必要な情報が届くアプリを設定しましょう！

かさいライフナビ
利用者数
12,800人
(12月1日現在)



ダウンロードはこちら

ねっぴ〜 Pay
2,000 ポイント
プレゼント中

申込みは
2/28 (金) まで
※1人1回に限りです

対象 申込日に加西市に住民票のある方
(「かさいライフナビ」タブレットの貸与を受けている方を除く)

条件

「かさいライフナビ」または「市公式LINE」で、防災情報と町(自治会)からのお知らせを受け取る設定を行った方

申込期間
2月28日(金)



申込はこちら